

## がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修

- 1 「がん対策推進基本計画」では、「治療の初期段階からの緩和ケアの実施」を、重点的の取り組むべき課題として位置付けており、診断、治療、在宅医療など様々な場面において切れ目なく適切に提供される体制の整備のため、がん診療に携わる全ての医療従事者への基本的な緩和ケア研修の実施が求められている。

県内での緩和ケア研修会の開催状況は、がん診療連携拠点病院の指定要件で義務付けられ、毎年定期的で開催されているが、拠点病院が整備されていない医療圏において中核的病院が単独で開催することは、人的、経費的に困難な状況である。

このため、緩和ケアの提供に地域差が生じないように、拠点病院が整備されていない医療圏においては、県とその医療圏の中核的病院とが協力し、緩和ケア研修会を開催している。

なお、がん診療連携拠点病院においては、平成 29 年 6 月までにがん診療に携わる医師の 90%以上が研修を修了することが求められている。

## 2 実績

### (1) 年度別の修了医師数 H27 年 11 月末現在

年 度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	計
実施病院数	6	8	9	10	10	11	11	10	
修了医師数	173	150	149	160	194	188	188	※242	※1,202

### (2) 県と共同で開催した研修会 H27 年 11 月末現在

病院名	対象医療圏	開催年度	修了医師数
木曽病院	木曽	H 2 2	5
北信総合病院	北信	H 2 3～H 2 6	38
信州上田医療センター	上小	H 2 5～H 2 7	42
安曇野赤十字病院	松本北部・大北	H 2 5～H 2 7	19
計		11回	104

### (3) 拠点病院の修了者率（現況報告書より） H27.9 現在

病 院 名	修了率	病 院 名	修了率
信州大学医学部附属病院	93.8	佐久医療センター	51.9
諏訪赤十字病院	62.7	伊那中央病院	89.2
飯田市立病院	70.0	相澤病院	67.2
長野赤十字病院	89.9	長野市民病院	88.9